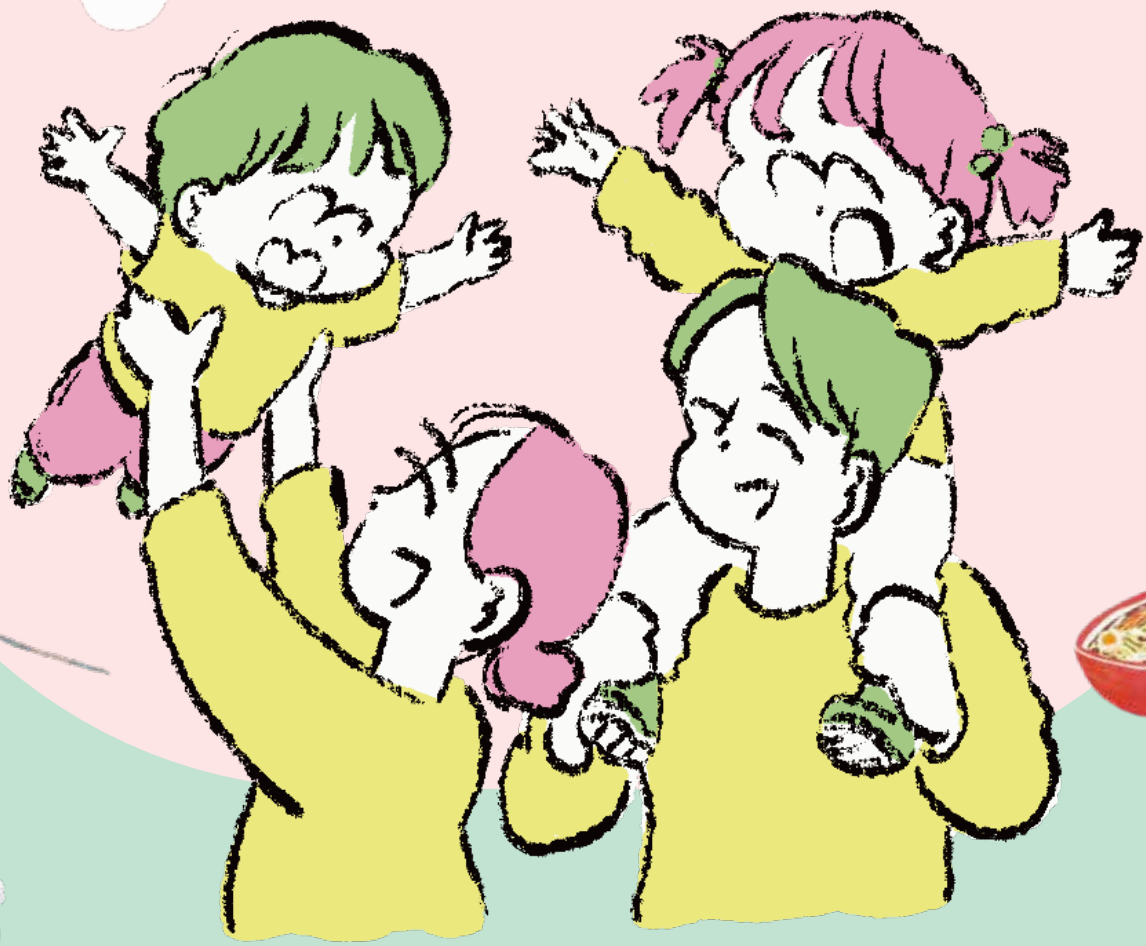


人まめは きっと好きになよ!



ナショナル
ジオグラフィック
「2026年に行くべき
世界の旅行先25選」
山形県選出

英字紙
ジャパンタイムズ
「世界に発信するに
値する場所」
山形市選定



令和8年度

山形市 移住パンフレット



もくじ

P01 | 山形市はこんな所

P02 | 魅力

P04 | 暮らし歳時記

P06 | 気候

P07 | 冬の暮らしの知恵袋

P08 | コミュニティバス

P09 | コミュニティサイクル

P10 | 買い物エリア

P11 | 医療環境

P12 | 東京との生活比較

P13 | はたらく環境

P14 | 子育て環境

P16 | 教育環境

P17 | 相談窓口

P18 | 移住支援

P20 | 移住者の声

山形市はこんな所

山形市は、四方を山々に囲まれた自然豊かな街でありながら、都市機能も充実した暮らしやすい街です。また、城下町のたたずまいを残し、歴史・伝統・文化を大切に受け継ぎながら県庁所在地として発展してきました。平成31年には中核市に移行し、村山地方6市7町と山形連携中枢都市圏を形成し、様々な連携事業を実施しています。



南東北だから
東京から近い

ラーメン
消費額
1位

地震が少ない

観測開始以来
震度5以上 **0**回
の地震

世帯数
※ **10万4,682** 世帯

面積
381.58 km²

人口
※ **23万6,212**人

男 11万3,383人
女 12万2,829人

待機児童
0人

仙台駅まで
バスで
約 **60**分

温泉地
13箇所

東京ー山形市の交通アクセス

新幹線



JR 東京駅⇔JR 山形駅
約 2 時間 30 分

自動車



東北自動車道、山形自動車道
浦和 IC⇔村田 JCT⇔山形蔵王 IC
約 4 時間

飛行機



羽田空港⇔山形空港 60分
空港シャトル⇔JR 山形駅 40分



山形市のお宝広報大使
「はながたベニちゃん」

※令和8年4月1日現在

山形市の魅力は、自然、歴史、そして食です。盆地である地形の特性により寒暖差が大きい気候環境と良質な水に恵まれ、美味しい農作物が育まれ、特産品になっています。温泉の多い山形県の中でも山形市は蔵王に代表されるような多様な泉質の温泉がたくさんあります。また、芸術の分野でも日本有数の本格的オーケストラである「山形交響楽団」が活躍するなど、特別なものが身近にある街です。

食文化

豊かな土壌が生み出す四季折々の豊富な作物と「芋煮会」で有名な芋煮をはじめ、たくさんの郷土料理が受け継がれています。また、消費額全国1位のラーメンや蕎麦、パン屋、カフェ、世界的に評価されているレストランなど多彩で豊かな食文化が根付いています。

さくらんぼ ラ・フランス 芋煮 ラーメンの聖地 冷たい肉そば

げそ天 どんどん焼き



暮らし

県庁所在地で中核市の山形市は、都市機能も充実していてとても暮らしやすい街です。自然が身近にあり、登山、キャンプ、ウィンタースポーツも気軽にでき、穏やかな生活が送れます。地域とのつながりもあり、人との関わりが持てて心豊かに暮らすことができます。

新幹線の停車駅 空港も近い 都市と自然のバランスがいい

子育てで支援が充実 仙台に近い 東京まで2時間半 温泉が豊富





自然

山形市は、樹氷と温泉で名高い「蔵王」や、俳聖松尾芭蕉ゆかりの「山寺」などの観光地を有する自然豊かな街です。四方を山で囲まれ、一年中美しい景色を堪能できるスポットがたくさんあります。

- 樹氷
- 蔵王連峰
- 山寺
- 自然豊か
- 四季折々の風景が美しい
- 市街地の降雪量は少ない
- アウトドア



文化

山形市は 2017 年に日本で初めて「ユネスコ創造都市ネットワーク」の映画分野に加盟しました。山形国際ドキュメンタリー映画祭をはじめとする映像文化に加え、音楽や食など多彩で豊富な文化資源に恵まれています。また、山形交響楽団や山形美術館、東北芸術工科大学などが身近にあり、2年に1度開催される山形ビエンナーレなど、文化や芸術に触れる機会がたくさんあるのも魅力です。

- ユネスコ創造都市
- 国際的映画祭
- 山形交響楽団
- 東北芸術工科大学
- 山形ビエンナーレ
- 歴史的建造物
- Q1 (キューイチ)

PICK UP

ナショナルジオグラフィック
「2026年に行くべき世界の旅行先 25選」

山形県 選出

英字紙ジャパントイムズ
「世界に発信するに値する場所」

山形市 選定

四季がはっきりしている山形市では年間を通じて様々なイベントを楽しむことができます。さらに、季節ごとの旬の新鮮な食べ物が身近にあり、アウトドアや温泉を楽しむにも現地にすぐ行くことができ、日常に彩りを添えてくれます。都会ではなかなか味わうことのできない「おいしくて豊かな日々」を山形市で送りませんか？



霞城観桜会



お釜

お祭りでお馴染み
どんどん焼き

	主なイベント	旬の楽しみ方	旬のグルメ
3月	城下町やまがた雛まつり	山菜採り	山菜 大判焼き
4月	霞城観桜会 馬見ヶ崎さくら ラインライトアップ 高瀬川のこいのぼり	山菜採り お花見 登山(蔵王連峰山開き)	どんどん焼き 寒ざらしそば 山菜
5月	高瀬川のこいのぼり 薬師祭植木市	桜狩り(西藏王大山桜) ハイキング トレッキング	どんどん焼き 山形セルリー



	主なイベント	旬の楽しみ方	旬のグルメ
6月	むらきざわ あじさい祭り	さくらんぼ狩り	さくらんぼ
7月	山形紅花まつり 東沢ほたる祭り	さくらんぼ狩り 冷やしシャンプー 登山	さくらんぼ だし 冷やしラーメン
8月	山形花笠まつり 山形大花火大会	キャンプ ハイキング トレッキング 登山	桃 すもも なす漬



さくらんぼ



ハイキング(ドッコ沼)



山形花笠まつり





紅葉狩り



ラ・フランス



板そば



日本一の芋煮会
フェスティバル

	主なイベント	旬の楽しみ方	旬のグルメ
9月	日本一の芋煮会 フェスティバル 山形ビエンナーレ（隔年） やまがた秋の芸術祭	芋煮会	芋煮 シャインマスカット デラウェア あけび（皮）
10月	山形国際ドキュメンタリー映画祭（隔年） やまがた秋の芸術祭 山形まるごとマラソン	きのこ狩り	新米 新そば りんご キウイフルーツ
11月	やまがた秋の芸術祭	紅葉狩り	ラ・フランス 食用菊

	主なイベント	旬の楽しみ方	旬のグルメ
12月	蔵王樹氷まつり やまがた冬の芸術祭	啓翁桜 ウィンタースポーツ 樹氷鑑賞 氷瀑鑑賞 雪見風呂	青菜漬 おみ漬 山形牛
1月	山形市初市 蔵王樹氷まつり やまがた冬の芸術祭	啓翁桜 ウィンタースポーツ 樹氷鑑賞 氷瀑鑑賞 雪見風呂	ひっぱりうどん しっぽこうどん 納豆餅
2月	蔵王樹氷まつり やまがた冬の芸術祭 城下町やまがた雛まつり	ウィンタースポーツ 樹氷鑑賞 氷瀑鑑賞 雪見風呂	せり鍋 納豆汁 ラーメン (2/8は山形市ラーメンの日)



樹氷



ラーメンと納豆餅



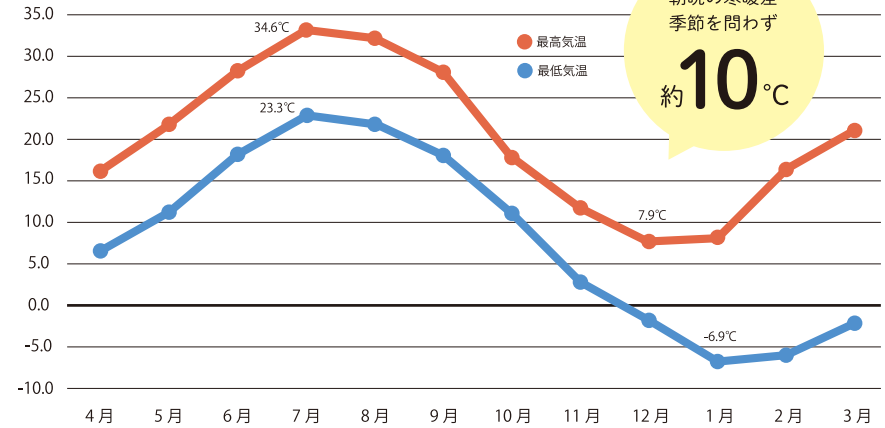
蔵王温泉



山形県は日中の寒暖差、季節の寒暖差が激しい土地柄と言われています。内陸の山形市は其中でも比較的雪は少なく、街中は消雪道路が整備されております。四方を山に囲まれているため台風の上陸は少なく、東北地方の中では地震が最も少ない地域です。

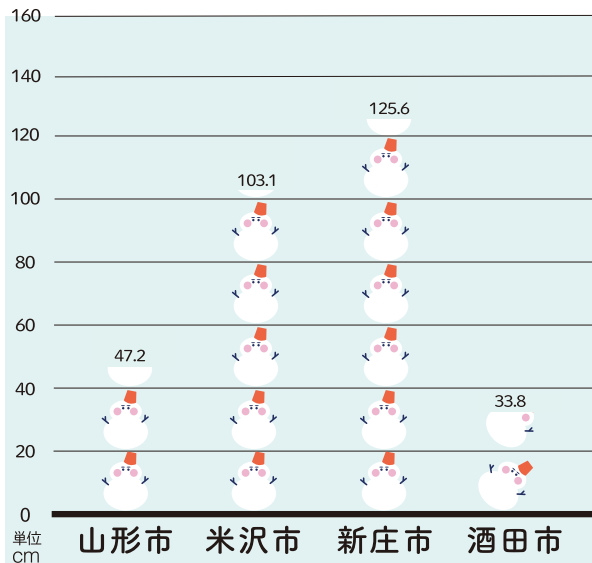


気温 (2025年4月~2026年3月)

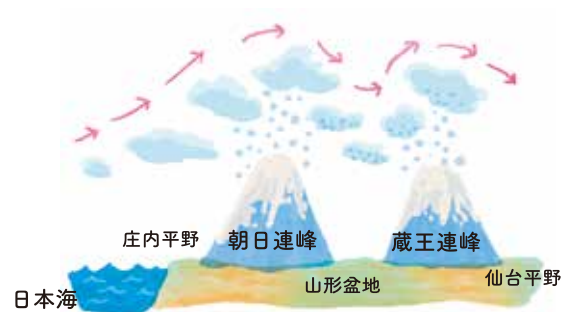


降雪量 (県内対比)

※2016-2025年の平均
※気象庁観測データ参照

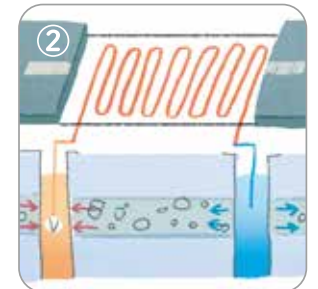
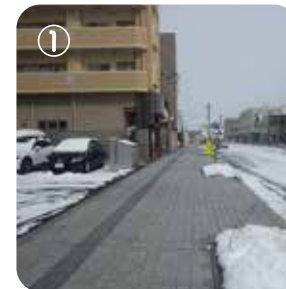


降雪量が少ない理由



北西の方角には朝日連峰、月山などの山がそびえ立っているため、冬型(西高東低)の気圧配置の湿った雲は、これらの山々にぶつかり、そこで相当量の水分(雪)を落とします。そのため山形市は県内では降雪量の少ない地域となっています。

雪の日も安心



- ①市街地の歩道や主要な交差点なども消雪道路が整備されてます。
- ②地下水の熱エネルギーを利用した日本初の無散水消雪システム。

05 冬のくらしの知恵袋

冬の寒さや雪について、いくら山形市の降雪量が他の地域に比べて少ないとはいえ、はじめての土地での暮らしには不安もあるかと思います。そこで、先輩移住者たちの経験をもとに雪国初心者の方が安心して冬も暮らせるように防寒・防雪の知恵をまとめました。

外出

歩きかた

歩く際は体の重心を下げて、踏み締めるようにゆっくり・歩幅を狭くして歩くと転びにくい。



スノーブーツ

滑り止め機能がついた雪が浸みないブーツ。防寒効果もあるので、あたたかいです。

住宅

保温材

屋外でむき出しの水道管には発泡スチロール製の保温材などで保温しましょう。



給湯器

追い焚き配管を残り湯で循環させるため、お風呂のお湯は捨てないでおきましょう。また、冬の間は給湯器の電源を切らないようにしてください。



※外気温が 0°C 以下になると水道管が凍結しやすくなります。0°C 以下ではない場合も北側で日が当たらない場所、風当たりの強いところは特に凍結しやすいので注意してください。

車

ワイパー

雪用ワイパーに交換します。駐車する際はワイパーを立てておくのを忘れずに。



スノーブラシ

車に積もった雪を落とすための必須アイテム。ヘッドが回転できて霜取り用のヘラがついたものがオススメです。

雪かき

長靴と手袋

手袋は雪が浸みないものを選びましょう。長靴もがあると安心です。



スノーダンプ、スノープッシャー

雪かきに最適な道具。どちらも雪を押し出すので簡単に雪かきができます。



タイヤ

冬季の運転はスタッドレスタイヤが必須。履き替えるタイミングは、11月と4月がいいでしょう。

※運転する際は、運転中の急ブレーキ、急ハンドルは厳禁。道路の凍結による渋滞など、もしもの時のためにガソリンはこまめに満タンにしておきましょう。

動画もチェック！

Youtube

【山形市のリアル#4】山形市の雪事情。実はそれほど積もりません！



06 コミュニティバス

山形駅前（山形駅東口）を起点に中心市街地、東部、西部をコミュニティバスが運行しています。東くるりん・西くるりんとも十日町や七日町、旅籠町といった市の中心部を経路としているため、中心市街地への移動に便利です。元日以外は毎日運行しているので、通勤通学や休日のご家族でのお出かけにもご利用いただけます。

【運賃】160円。エリアをまたいだ乗降は320円。小学生は大人運賃の半額、未就学児は無料。「山形市コミュニティバス子育て支援乗車証」をお持ちの方は無料。子育て支援乗車証の対象については、P15をご覧ください。



07 コミュニティサイクル

山形市コミュニティサイクル「ベニチャリ」は、市内各所に設置されたサイクルポートで貸出・返却可能な電動アシスト自転車です。スマホ等を使った簡単な手続きで自由に貸出・返却ができ、借りた場所とは違うポートへの返却も可能。通勤通学や日常のお買い物などにも大変便利です。

ベニチャリ



電動アシスト自転車だから
漕ぎ出しも坂道も楽ちん

こんな時に「ベニチャリ」

通勤通学、日常の買い物やちょっとした移動、サイクリング、観光など様々な用途で利用することができます。

サイクルポート

設置ポート数

約 **90** 箇所
※R8年4月現在

車体数

約 **290** 台

利用可能時間

365日 **24** 時間

ポート分布エリア



山形駅

山形駅を中心に半径5キロ圏内にポートの約9割が設置されている。

会員登録



専用アプリ「ecobike」をインストールし、アカウント情報を登録。

料金

クレジットカード・キャリア決済		現金・交通系ICカード決済	
15分毎	70円	1時間	280円 <small>※1回分の金額</small>
24時間上限	1,800円	2時間	560円 <small>※1回分の金額</small>
1日 <small>※定額料金</small>	1,200円	1日	1,200円

利用方法など詳細はこちらをご覧ください。

<https://interstreet.jp/yamagata/index.php>



買い物エリア

北部と南部にイオンやニトリなど郊外型大型店舗が地区を分けてオープンしています。

駅ビルや七日町エリアなど徒歩型複合商業施設もあり、中心市街地エリアは高層マンション建設と合わせて再開発計画が進んでいます。地元の特徴のあるスーパーマーケットや全国チェーン店など店舗が市内各所に点在しています。



北 エリア

- イオン山形北店
- ヤマダデンキ
- ケーズデンキ
- ニトリ
- ダイユーエイト (ホームセンター)
- ドン・キホーテ など

駅～中心街 エリア

- S-PAL 山形 (駅ビル)
- 山形駅前大通り商店街
- 七日町商店街 など

南 エリア

- イオンモール山形南
- ケーズデンキ
- ニトリ
- ゼビオ (スポーツ用品店)
- ぐっと山形 (観光物産会館)
- 道の駅 やまがた蔵王 など

主なスーパーマーケット

市内全体 約 **70** 店舗

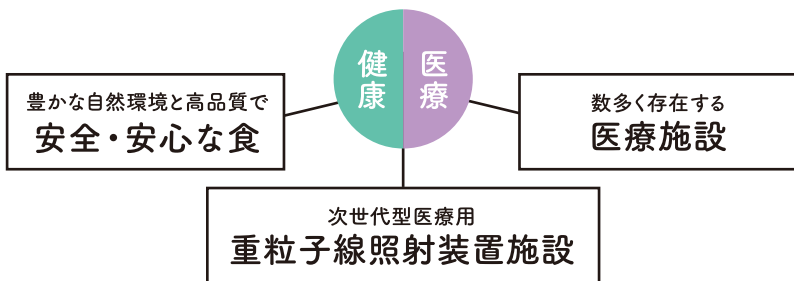
※アバマンショップ「山形県市区町村別 スーパーの数ランキング」

医療環境

山形市は、市立病院済生館をはじめとする総合病院が数多く立地し、人口1人当たりの診療所数が東北の県庁所在地で最も多いです。ほかにも山形大学において世界に誇れる次世代型重粒子線がん治療装置が整備されており、他都市と比較して「医療」に強みを持っています。また、豊かな自然環境と高品質で安全・安心な食にも恵まれ、健康な生活を送るために必要な基盤が整っているほか、健康寿命増進のための『SUKSK生活』も提唱・推進しています。

山形市の取組み

■ **健康医療先進都市** 「健康医療先進都市」は、山形市が確立を目指す都市ブランドです。



- 年齢を重ねても健康でいられ、いきいきと暮らすことができるまち
- 最先端医療や医療産業、製薬会社、健康食品産業等が集積するまち
- 質の高い医療・介護が受けられるまち
- 災害に強く都市と農村と自然のバランスが良く恵まれたまち

■ SUKSK (スクスク) 生活

山形市民が健康寿命を損なう主な原因の認知症・運動器官疾患・脳血管疾患を予防、楽しく健康づくりをすることが目的

- S 食事
- U 運動
- K 休養
- S 社会
- K 禁煙・受動喫煙防止



病院について



人口1人当たりの診療所数
東北の県庁所在地で

No.1



主な総合病院

約 **3,289** 床



診療所

約 **250** 件

主な総合病院の位置

- A 県立中央病院 609 床
- B 山形済生病院 411 床
- C 山形徳洲会病院 283 床
- D 篠田総合病院 380 床
- E 至誠堂総合病院 199 床
- F 市立病院 済生館 528 床
- G 東北中央病院 242 床
- H 山形大学医学部附属病院 637 床



歯科医院

約 **130** 件

10 東京との生活比較

職住近接で、通勤時間は都内在住者と比較して半分以上です。時間にゆとりが生まれるので、仕事帰りに蔵王でナイタースキーを楽しむこともできます。
また、家賃は東京と比べて約半額、持家住宅の広さは1.6倍と住環境にも恵まれており、世帯収入対比で30年間で1千万円以上の収支差が出るデータもあります。

通勤時間の比較

時間にゆとりが生まれます！

	通勤時間(片道)	帰宅時間
山形市	21.4分	18:27
東京	43.7分	19:15

出典 令和5年住宅・土地統計調査
令和3年社会生活基本調査

住まいの比較

家賃が割安で面積も広々！

	持家率	持家㎡数	家賃
山形市	14倍↑ 62.5%	1.6倍↑ 142.19㎡	約半額↓ 5.27万円/月
東京	44.7%	90.52㎡	9.40万円/月

出典 令和5年住宅・土地統計調査

食料自給率

食生活が豊かになります！

	食料自給率 (カロリーベース)
山形県	148% (全国3位)
東京	0% (全国最下位)

山形県は全国有数の農業県で、特に果樹栽培と米作りが盛んです。多くの食料を他地域からの輸送に依存している東京のような都市部に比べて、地産地消が可能で新鮮な食材を手に入れることができます。

出典 農林水産省
「令和5年度(概算値)、令和4年度(確定値)都道府県別食料自給率等について」

ライフプランの比較(シミュレーション)



30年間で比べると

山形

約 3,890万円

東京

約 2,736万円

約 1,154万円 ↑

多く貯まります！

山形市は産業基盤も整備されており、農業や工業、サービス業など様々な分野での就業機会があります。そのため、「はたらく環境の整備」に重点を置き、企業立地や求職者にとって魅力的な環境づくりを進めています。例えば、市内の工業団地には充実した施設やサービスが整備され、企業の立地のしやすさを促しています。創業、就職、就農を支援する取り組みも充実しており、山形市は働きやすい都市の一つとして注目されています。

創業する



山形市中心市街地新規出店者 サポート事業費補助金

中心市街地の空き店舗を活用し、新たに飲食店等を出店する場合に、その初期投資費用の一部を補助します。



やまがたチャレンジ創業応援事業助成金(山形県)

地域ニーズにマッチした事業や独自性のある事業を創業した場合に、創業に要する経費の一部を助成します。



創業ゼミ(山形市)

事業プラン等について、専門家に無料で個別相談をすることができます。また、ゼミを4回受講することで発行される証明書により、各種支援が受けられます。



やまがた街なか出店サポートセンター

中心市街地での新規出店・創業を支援し、空き店舗解消を図るためのワンストップ窓口です。

就職する



やまがた暮らし・しごとサポートセンター

専任スタッフがリターン・リターン就職についての相談、職業紹介をおこなっています。



山形県就職情報サイト

県内の求人を発信する山形県独自の求人情報サイトです。

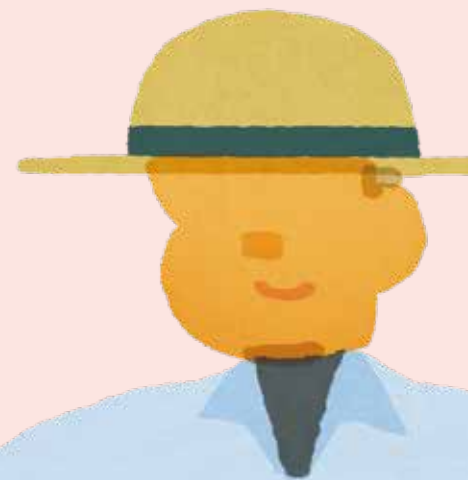


JOB 山形移住支援金

(山形県移住支援金対象求人サイト)

県内の移住支援金対象の求人を紹介するサイトです。

就農する



新規就農短期体験フリープラン

山形市内の農家にて農作業を体験。期間は1～5日、体験内容は参加者や時期に合わせて作ります。



新規就農バスツアー

山形市内の農家等を訪問し、山形市の農業に関する様々なお話を伺うとともに、圃場視察を行います。



山形市さくらんぼトレーニングファーム

さくらんぼの栽培農家を目指し、トレーニングファームや既存園地で、ベテラン農家の指導による実地研修と、独立就農に向けた経営・財務の研修を行います。現在、研修生を募集しています。



山形市地域おこし協力隊(新規就農者支援業務)

将来的に農業での自立を目指し、四季折々の様々な農作物の生産に関わりながら、さくらんぼ栽培を中心とした新規就農を目指す隊員を募集しています。

12 子育て環境

山形市は毎年、待機児童0を達成。市の東西に広さが東京ドーム約3個分の公園や約15個分の屋外公園施設、南北に冬の期間でものびのび遊べる屋内遊戯施設があり、それらが無料で利用できます。『子育てするなら山形市』といわれるよう出産から高校生まで切れ目のない各種助成制度が充実しています。

	妊娠	誕生	幼児	児童	中学生	高校生
山形市コミュニティバス 子育て支援乗車証交付	●		●		●	
妊婦支援給付金 (1回目：出産応援ギフト)	●	●	妊婦1人につき 50,000 円			
妊婦支援給付金 (2回目：子育て応援ギフト)	●	●	胎児1人につき 50,000 円			
山形市出産育児一時金	●	●	国民健康保険加入者が出産したとき 500,000 円を支給			
こども医療証 (こども医療給付制度)	●		0歳から18歳到達の年度末まで 医療費無料			
都市公園	●		市内238ヵ所に幼児・児童がさまざまな遊具で遊べる都市公園があります。			
充実した子育て支援施設	●		市の東西にある広さが東京ドーム約3個分の公園や約15個分の屋外公園施設、南北にある屋内遊戯施設を 無料 で利用できます。 ※ 詳細は次のページをご覧ください。			
幼児教育・保育の無償化	●		●		●	
山形市健やか教育手当	●		●		●	
	●		●		●	

市内を走るコミュニティバス **運賃無料** 対象：妊婦の方、または未就学児の保護者の方
(対象となるお子さまと同乗する場合に限る)

対象：妊婦の方(妊娠届出や出産後の赤ちゃん訪問等を実施した方に対して、交付)
※ 詳細は母子保健課までお問い合わせください。

3歳から小学校入学前まで
幼稚園、保育園等の
利用料無料 + 国の制度では無償化の対象とならない
第三子以降の
保育料・副食費無料

父母の一方がいない場合
小学校1年生から中学校3年生まで
2,500 円/月 年2回支給

両親がいない場合
小学校1年生から中学校3年生まで
4,000 円/月 年2回支給

無料で利用できる4つの遊び場に行ってみよう！



屋内 屋外

A 山形市児童遊戯施設ベにっこひろば

広い遊び場でからだをいっぱい動かして遊べる施設です。建物は山形市産の木材がふんだんに使用されているため、木の香りとぬくもりを感じながら遊ぶことができます。子育て支援センターの機能も有しており、身体測定・子育て相談の開催・育児サークルなどの情報提供もを行っています。



- 所在地** とよこし 樋越 22
- 開園時間** 9:00 ~ 19:00
- 主な施設** 遊具のある広場、水遊びのできる噴水、自転車練習場、年齢別に分かれた遊び場、多目的ホール、絵本コーナー、授乳室など
※一部、専用使用のみ有料
- 休館日** 毎月第2木曜日(祝祭日の場合は翌日)
1月1日
- 駐車場** 200台(障がい者用スペースあり)
- 問合せ先** 023-674-0220



屋内 屋外

B シェルターインクルーシブプレイスペース コパル

性別や国籍の違い、障がいの有無などの違いにかかわらず、すべての子どもたちが安心して遊べる施設です。自分で体重を支えられない子や車椅子の子が乗れるブランコなど、インクルーシブな遊具が配置されているほか、親子みんなで一緒に遊べるように作られています。



- 所在地** 片谷地 580-1
- 開園時間** 9:00 ~ 18:00
体育館の専用使用 9:00 ~ 22:00
(屋外のみ 10 ~ 3月は 16:00 まで)
- 主な施設** 屋外広場、体育館、図書コーナー、ものづくりのへや、デジタルアトラクション、赤ちゃん休憩室、子育て支援センター、カフェなど ※一部有料施設あり
- 休館日** 毎月第2・4火曜日(祝日の場合は翌日)
1月1日
- 駐車場** 約300台(障がい者用スペースあり)
- 問合せ先** 023-676-9876



屋内 屋外

C 西公園

東京ドーム3個分の敷地内には遊具遊び・水遊びのほか、テニスコートなどのスポーツ施設、足湯、散歩道、芋煮広場などがあり、用途に合わせて誰もが気軽に利用できる公園です。二酸化炭素を吸収・固定するという緑の働きに着目し、地球温暖化防止に貢献する緑豊かな公園として整備しています。



- 所在地** 門伝字落合河原 3114-10
- 開園時間** 5:00 ~ 22:00
- 主な施設** 大型木製遊具、水遊び用の池、キャンプ場、いも煮広場、足湯・手湯、テニスコート、パークセンターなど ※一部有料施設あり
- 休園日** 12月29日 ~ 1月3日
- 駐車場** 450台(障がい者用スペースあり)
- 敷地面積** 15.6ha(東京ドーム約3個分)
- 問合せ先** 西公園パークセンター
023-643-2450(8:50 ~ 16:50)
※休園日と月曜日(祝日の場合は翌平日)を除く



屋外

D 西蔵王公園

蔵王高原の標高500mに位置し、広大で豊かな自然環境をもった公園です。東京ドーム約15個分の広大な敷地にはアスレチック遊具が多く配置されており、キャンプ場、バーベキュー広場、芝生広場もあり、のびのび過ごすことができます。展望台からは山形市街と美しい山々の絶景が一望できます。



- 所在地** 岩波 ~ 上桜田
- 開園時間** 4月下旬から11月下旬まで
(積雪により変動)
- 主な施設** キャンプ場、バーベキュー広場、アスレチックのある遊び場(森の遊び場・森の広場)、おむつ替えスペースなど
- 駐車場** 約600台
- 敷地面積** 72.5ha(東京ドーム約15個分)
- 問合せ先** 西蔵王公園施設企業共同体
代表:(株)モンテディオ山形
023-655-5900

教育環境

市立小中学校では1人1台のタブレット端末、全ての普通教室へのエアコン設置・電子黒板が導入されており、快適に学習に集中できる環境が整っています。自然に恵まれた豊かな環境も学びのフィールドにしながら、授業とICTを融合させた学びができるのが特徴です。また、令和7年度の全国学力・学習状況調査において、小学校の国語・理科、中学校の国語・数学・理科で全国・山形県平均を上回る結果となっています。

ローカルでも！最先端のICT教育



東北トップクラスの導入数

電子黒板

画面の保存やタブレットでの共有、写真や教材の上に書き込むことができるので、視覚的にわかりやすい授業が可能になります。

1人1台

タブレット端末

調べる、まとめる、仲間と交流する。多様な学びが可能になります。また、児童生徒の心の健康状態をアプリを通して教員が早期に把握することで、いじめ・不登校の未然防止や一人ひとりに寄り添った指導支援に活かしています。

AI型ドリル、デジタル教科書

AIが一人ひとりに合わせた問題を出題するので、学び直しもできます。デジタル教科書は映像や音声で資料を視聴できるので、理解がより深まります。

プログラミング教材

中学生対象の双方向型教材で、先進的なプログラミングを体験できます。

ローカルだからこそ！豊かな自然と伝統文化



豊かな環境でのびのび学べる

農業体験

※学校ごとに内容は異なります

地元の方に教わりながら田植えや稲刈りをし、収穫したお米をみんなでいただきます。他にも紅花の栽培・染めなど、山形ならではの体験ができます。

伝統文化

※学校ごとに内容は異なります

花笠おどりをはじめ、地域の踊りや太鼓、芋煮会など、地域の伝統文化にふれることができます。

スキー教室

樹氷で有名な蔵王等でスキー教室を行います。インストラクターが各々のスキルレベルにあわせて教えてくれるので初めてでも安心です。

動画もチェック！

Youtube

【山形市のリアル #2】
その考え方はもう古い！
地方でも最先端のICT教育が
受けられる👏



相談窓口

移住についての相談窓口は東京都心に2ヶ所、山形市内に4ヶ所あります。

「移住について興味はあるけど、なにかから始めていいかわからない。」「山形市に移住したいけど、どんな仕事があるのか。」「自然豊かな場所でのびのび子育てしたい。」など、移住についてお悩みの方々のサポートをしています。お気軽にご相談ください。

東京窓口

① やまがた暮らし・しごとサポートセンター

火～日 10:00～18:00(祝日除く)
100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館(NPO法人 ふるさと回帰支援センター内)
移住相談窓口 : 03-6269-9533
就職相談窓口 : 03-6810-2666

② Uターン就職支援相談窓口(山形市東京事務所内)

月～金 9:00～16:00(祝日除く)
103-0028 東京都中央区八重洲1-4-16 東京建物八重洲ビル3階
+OURS八重洲内 山形市東京事務所
03-5202-2173
tokyo@city.yamagata-yamagata.lg.jp
※お越しになる際は、事前にメールまたはお電話で相談日時等をお申し込みください。



山形窓口

① 山形県移住定住・地域活力拡大課

月～金 8:30～17:15(祝日除く)
990-0023 山形市松波2-8-1
023-630-2234

③ 山形市企画調整課 移住促進係

月～金 8:30～17:15(祝日除く)
990-8540 山形市旅籠町2-3-25
023-641-1212(内線396)
kikaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp

② くらすべ山形(ふるさと山形移住・定住推進センター)

月～金 8:30～17:15(祝日除く)
990-2492 山形市鉄砲町2-19-68 村山総合支庁本庁舎3階
023-687-0777

④ real local 山形(オンライン対応)

月、水～土 10:00～17:00(祝日除く)
info@reallocal-y.jp
※ご相談はメールにて受け付けています。



新しい土地への移住に期待と不安はつきもの。理想の暮らしを実現させるためには移住目的を整理し、情報を収集することが重要です。インターネットだけではなく、相談窓口や説明会に参加するとより詳しい情報が分かります。また、現地を事前に訪れて暮らしを体験するのもおすすめです。そのために山形市の移住相談会やオーダーメイド型移住体験ツアーを活用してはいかがでしょうか？（住まい、仕事探しについては、それぞれの専門窓口がありますので、こちらもぜひご活用ください。）

移住相談 移住窓口相談についてはP17をご参照ください。

各種「移住フェア」

山形市単独の移住相談会を開催するほか、山形県や各種団体が主催する移住相談フェアに出展しています。移住に関する**情報収集**や**個別相談**が可能です。



オーダーメイド型 移住体験ツアー

希望をお聞きして行程を組み、市の移住担当職員が公用車でまちを案内するツアーです。これまで計 126 組 250 名が参加しました。（令和 8 年 3 月末）



住宅支援 仕事についてはP13、子育てについてはP14をご参照ください。

山形市住宅リフォーム総合支援事業補助金 （建築指導課）

山形市民でリフォーム工事を行う住宅または山形市空き家バンク登録物件を所有し、かつ、当該住宅に居住する方に対し、工事費用の一部を補助します（移住者加算あり）。



環境貢献市産材支援家づくり事業補助金 （森林整備課）

山形市に自ら居住する戸建て住宅を新築する方で、山形市産材を使用する場合、1 件あたり 50 万円を補助します（移住世帯加算あり）。



山形市空き家バンク （住宅政策課）

空き家を売りたい・貸したい方から山形市に提供された物件情報を、空き家を買いたい・借りたい方に紹介する制度です。物件は山形市のホームページや住宅政策課窓口で公開しています。



山形市空き家バンク取引仲介手数料補助金 （住宅政策課）

山形市空き家バンクに登録された物件を購入または賃借し、移住する方に対し、宅建業者に支払う仲介手数料の一部を補助します。



子育て世代向け空き家バンク改修補助金 （住宅政策課）

子育て世代が登録物件を購入し、改修する場合において、費用の一部を補助します。



生活支援 仕事については P13、子育てについては P14 をご参照ください。

■ 移住支援金

東京23区内（在住者、または東京圏のうち条件不利地域以外からの通勤者）から山形市に移住し、移住支援金の支給要件を満たす方に交付します。

※毎年度、予算額の範囲内で交付します。

■ 提供内容

【単身】60万円 【世帯】100万円 ※18歳未満の帯同者100万円 / (1人加算)



■ 若者・子育て世帯への移住支援金 ★（山形県独自）

県外から県内へ移住される40歳未満の若者世帯、及び15歳未満の子どもを帯同する子育て世帯に対して、支援金を支給します。

■ 提供内容

①若者単身世帯10万円 ②若者2人以上世帯20万円 ③子育て世帯20万円

※②、③両方の条件を満たす世帯には、40万円の支給となります。



■ 移住世帯向け食の支援事業 ★（米・味噌・醤油・県産食品詰合せ）

県外から県内に移住し、一定の要件を満たす世帯に「米・味噌・醤油・県産食品詰合せ」を提供します。

■ 提供内容

【単身】米10kg、味噌1kg、醤油1ℓ 【世帯】米20kg、味噌1kg、醤油1ℓ
県産食品詰合せ1セット 県産食品詰合せ1セット



■ 移住世帯向け住まいの支援事業 ★（家賃補助）

県外から県内に移住した方が賃貸住宅に入居された場合、その家賃の一部を月額最大1万円を上限とし、最大24ヶ月補助します。

※要件がありますので、詳細は山形県移住定住・地域活力拡大課へお問い合わせください。



■ 引越基本料金30%割引

山形市と包括連携協定を結ぶアート引越センター株式会社で引越のお見積りし、県外から山形市にお引越する方を対象に、引越基本料金を30%割引します。

※3/15~4/10を除きます。



■ 新やまがた就職促進奨学金返還支援事業

山形県と山形市が連携し、将来の担い手となる若者の県内回帰・定着を促進するため、日本学生支援機構第一種奨学金の返還支援事業を行っています。

※次の2種類の枠があり、それぞれ要件が異なりますので、詳細は各担当課にお問い合わせください。

【やまがた若者定着枠】→教育委員会学校教育課 【Uターン促進枠】→働きやすさ追求室

■ やまがた暮らし応援カード

協賛店で提示すると、各種割引サービスや特典を受けられます。

有効期限は交付日から3年間（移住した日から1年以内の方は2年間）

■ 提供内容

レンタカー、引越し費用等割引、不動産仲介手数料割引、運転免許証取得費用割引 など



▶ ★ がついている支援の申請には事前登録が必要です

【移住前】→「やまがた暮らし移住希望登録」に登録

【移住後】→「移住完了アンケート」に回答

ご希望の支援事業の申請専用 URL からお申込み

※申請専用 URL は「完了移住アンケート」に回答いただいた方にお送りします。



山形市に移住し、新たな暮らしをしている先輩移住者に移住したきっかけや移住してよかったこと、おどろいたこと、子育てについてなど話をうかがい、リアルな声を集めました。
ぜひ移住を考える際の参考にしてください。



「山形市へ」ターン。

独立してバーを開きました。」

とつ ゆうじ
戸津 雄児さん
(バーテンダー)

前住所地 東京都

移住歴 2年

Q 移住のきっかけは？

独立して自分でバーをやろうと考えたときに、山形に帰ってひらきたいと思っていました。自分の出身の市よりも経済的に発展していて、降雪量も少なく、車を買わないでも生活できると思ったので山形市に移住しました。

Q よかったことは？

通勤時間が減って、歩いて5分ほどになりました。住まいも東京に住んでいたときより家賃が下がって部屋も広くなりました。心なしか猫もよるこんでいます。

Q 移住前に準備したこと

移住支援金について知っていたので有楽町にある「ふるさと回帰支援センター」へ行きました。そこで移住や起業に関する制度やオー

ダーメイド型移住体験ツアーなど役立つ情報ももらうことができました。

移住を考えている人へ

移住相談会に行ってみると、実際に地元の話が聞けるので自分で調べるよりもいいと思いました。

また、オーダーメイド型移住体験ツアーは私自身とても助かりました。百聞は一見にしかず。自分で体験するのが、一番の決定打になると思います。



なかでも県内産の果物をつかったフルーツカクテルが人気



「移住して家族でいっしょに

過ごす時間が増えました。」

なす めぐみ
那須 芽久美さん
(公務員)

前住所地 東京都

移住歴 2年

Q 移住のきっかけは？

仕事と子育てに追われ考える余裕なく過ぎる日々。こどもが成長するにつれて、新鮮でおいしい食材を食べさせたい、自然体験をたくさんさせてあげたいと思うようになり、学生時代に過ごした山形市に移住をしようと決めました。

Q よかったことは？

家族の時間が増えたことです。これまでは夫の帰宅も遅く、家族で食卓を囲む機会が少なかったのですが、食卓を囲む他、家族で出かける機会も増え、以前より夫とこどもの関わり合いができて良かったと感じます。

Q 山形市での子育ては？

都内だと入場料がかかりそうな遊戯施設が無料で使え、こどもが思う存分



雪原でも屋内の遊戯施設でもすぐに目的地へ行くことができる。

走り回れる公園が整備されているのも魅力的だなと思います。車移動になったことで、ベビーカーを押しながら大きな荷物を持って、電車に乗らなくてもよくなりました。

移住を考えている人へ

少しでも移住に興味があるなら、まずはあまり深く考えずに、山形市を訪れてみたり、情報収集など思い切って一歩踏み出してみることが大事ななと思います。



「本当に居心地が良い場所は
ここだと思い、移住しました。」

わたなべ かずま、みゆ

渡邊 一誠、美佑さん

(学校職員、イラストレーター)

前住所在地 神奈川県

移住歴 3年



Q 移住のきっかけは？

地元である山形市を離れてみて、帰省するたびに自然と温泉がすぐそばにあることや食に恵まれていることに気付き、その環境に身を置いて制作活動をしていきたいと思ったからです。(美佑さん)



「ワタミユ」名義での制作風景。
移住したことで山形県内の案件も多数引き受けている。

Q 戻ったからわかる山形市の良さは？

四季がはっきりしていて、自然の美しさを満喫できるところです。市内だと雪は比較的少ないので暮らしやすいかと思えます。都会よりは限られていることは多いですが、そのなかで楽しみを見つけることも一つの良さだと思います。(ふたり)

Q 休日の過ごし方は？

ふたりで美味しい物を食べに行ったり、温泉に行ったり、週末のイベントにも行ったりしています。関東に住んでいた頃より色々な場所に行くようになりました。どこにも行かない日が珍しいくらいです。(一誠さん)

移住を考えている人へ

バスで仙台へすぐ行くことができ、新幹線で東京へも行きやすい距離なので、移住後の不便さはあまり感じません。ゆっくり穏やかに過ごしたい方にオススメの場所です！(ふたり)



週末はモンテディオ山形の試合を観戦することも。



「はじめての小屋づくり。」

大変よりも楽しかったです。」

こうの まさとし

河野 昌利さん

前住所在地 東京都

移住歴 2年



Q 移住のきっかけは？

東京都心で生まれ育ったので、里山暮らしへの憧れがありました。もともとスキーや温泉、おいしいものが大好きだったのと、山形市の美しい景色を毎日見ながら余生を送りたいと思い、移住しました。



ジョギング中に出会う絶景に感動。

をつくりたいと思い、里山に家を建てました。趣味小屋づくりは基礎以外の床材や壁材など全部を自分で行いました。はじめての経験でしたが、大変というよりは楽しかったです。

移住を考えている人へ

もちろん資金計画はしなきゃいけないんですけど、何より自分が「苦労も含めて全てを楽しむ」というオープンな気持ちで移住を決断するとい方向に向かうんじゃないかと思えます。

Q よかったことは？

お隣さんから野菜や果物をもたらりするんですけど、抜群に美味しいですね。素材も水も新鮮で美味しいから簡単な調理でも、すごく美味しくなるんですよ。



完成したまるで秘密基地のような趣味小屋。
中には薪ストーブがあり、その上でつくる焼き芋も格別。

Q 家を建てたきっかけは？

家族や友人と一緒に楽しく語る場所

山形市
公式移住情報

移住に関する
情報全般



WEB

移住者インタビュー、
市内の風景など



YouTube

セミナー情報、
移住体験ツアー
レポなど



Instagram

